

## ◆ 矢祭町 100 年のあゆみ

年号	矢祭町のできごと	世の中のできごと
明治元年 (1868)	○ 陸奥を 5 国に分け、矢祭町は磐城の国となつた。	○ 棚倉城が落ちた。 (6/24) ○ 年号が「明治」に改められて、以後一世一元の制度がつくられた。
2年 (1869)	○ 矢祭町は南郷となり、南郷は台宿 村ほか 19ヶ村でできていた。	○ 棚倉城の受け渡しが行われた。 (2/17) ○ 東白川郡が東・西・南・北の 4 郷に分れた。
3年 (1870)		○ 平民にみょう字をつけることが許された。
4年 (1871)	○ 廃藩置県によって棚倉県となった。 ○ 平県に改められた。 (7/14) ○ 磐前県に改められた。 (10/2) (11/29)	○ 政府が初めて紙幣を発行した。
5年 (1872)		○ 学制が公布された。 (8/3) ○ 陰曆にかわって太陽曆が用いられた。当日を明治 6 年 1 月 1 日とした。 (12/3)
6年 (1873)	○ 東慶寺内に東館小学校が開設された。 (3/2) ○ 積善寺内に下関河内小学校が開設された。 ((6月))	○ 庄屋・名主が廃止された。 ○ 男子は、「断髪 (まげを切る) すること」の命令が出された。 ○ 微兵令の制度ができた。
7年 (1874)	○ 龍光寺内に石井小学校が開設された。 (10/30) ○ 関岡小学校が開設された。 (11/3) ○ 東館に郵便局ができた。 (12/7)	○ 全国の小学校への就学率が、34 パーセントになった。
8年 (1875)	○ 人力車が初めて通った。 (8/4) ○ 内川小学校が宝蔵院内に關岡小学校の分校として開設された。 (9/8)	○ 国民の全部にみょう字をつけることが許された。